

パブリックコメント手続の実施結果について

下記の案件について、市民の意見を募集するパブリックコメント手続を行ったところ、次のとおりご意見をいただき、ご意見に対する結果をまとめましたので、お知らせします。

今後は、提出のあったご意見をもとに、旧富良野高校跡地の利活用に関する基本計画策定等を行っていきます。

◆ パブリックコメント手続の実施

対象案件	旧富良野高校跡地利活用基本構想（案）について
意見募集期間	令和 8 年 7 月 1 日から令和 8 年 7 月 20 日まで
担当部署（問合せ先）	総務部財政課 （電話 0167-39-2306）
意見提出件数	意見提出者数 4 人 （個人 4）
	意見提出件数 8 件

◆ パブリックコメント手続の結果（市民意見提出手続の結果）

提出のあった意見の概要	市の考え方 （原案を修正したときは修正内容）
期待される機能について（1 件） 基本構想（案）で示されている「学び」「交流」「貸室」「遊び場」の機能に加え、近年の災害発生状況を踏まえ、「消防・防災機能」の追加も必要と考えます。そうすることで防災拠点・避難所としての活用、防災備蓄施設としての活用などが期待できます。	具体的なお提案ありがとうございます。 基本構想（案）は、旧富良野高校跡地の利活用に関する基本的な方向性やコンセプトを示すものであり、個別具体的な施設配置や機能については、今後策定する基本計画や設計の段階で検討していくこととしております。 ご提案いただいた消防・防災機能の充実に関するご意見は、今後の具体的な事業検討の参考とさせていただきます。
今後のスケジュールについて（1 件） 無償譲渡が前提になっているが具体的にいつから使用できるのか。	旧富良野高校跡地の利活用にあたっては、今後、基本計画策定や施設改修の設計等を進める中で、改修範囲や事業スケジュールを具体化していく予定です。 現時点では供用開始時期をお示しできる段階にはありませんが、旧富良野高校跡地利活用市民検討委員会から提言いただいた、「段階的な利活用」の考え方も踏まえながら、安全性や管理体制を確保した上で、利用可能な施設や敷地については順次活用を進められるよう検討してまいります。
市民アイディアの募集について（1 件） もう一度市民からのアイディアを募集する予定はあるか。	今後の基本計画策定等の段階においても、市民の皆様のご意見を伺う機会を設けるなど、適切な市民参加手続きを実施してまいります。
改修工事について（1 件） エアコンの設置は、当初の工事に入るのか後回しになるのか	施設の改修内容は利用目的等を踏まえ、今後の設計段階において検討してまいります。

担当部署について（１件） 今の担当は財政課だが、今後も変わることはないのか	現在は総務部財政課が担当しておりますが、今後、適切な所管体制について検討してまいります。
長期的な視点に立った利活用について（１件） 50年後、100年後を見据えると、市民に限らず国内外の多様な人々が訪れ、言語や文化、風習の違いを超えて交流し相互理解を深められる場として利活用すべきと考えます。	貴重なご意見ありがとうございます。 基本構想（案）では、「学びが出会いを生み、まちとひとを育てる交流拠点」をコンセプトに、多様な世代や立場の違いを超えて交流できる場を目指しています。また、旧富良野高校跡地利活用市民検討委員会からは「長期的な視点に立った利活用をすること」との意見が示されており、ご意見の趣旨は基本構想の方向性と共通するものと考えます。国内外を含めた多様な交流の視点については、今後の具体的な事業検討の参考とさせていただきます。
既存公共施設の在り方について（１件） 富良野市には多数の公共施設があります。それらが十分に周知・活用されているかを含め、場所、内容、利用方法、料金等について十分に検討すべきと思います。	貴重なご意見ありがとうございます。 既存公共施設の利用状況や役割については、旧富良野高校跡地の利活用とも関連する事項であると認識しております。いただいたご意見は、今後の公共施設の運営等の参考とさせていただきます。
旧富良野高校跡地の利活用策について（１件） 旧富良野高校跡地の利活用については、私自身が以前から検討してきた構想と重なる部分が多いと感じています。これまで富良野に不足している施設や機能について検討を重ねた結果、天候に左右されずに滞在できる場所などが必要と感じ、企画書の作成や専門家への相談を行いながら、私自身の構想が事業化可能か検討してきました。 跡地活用にあたっては、子どもから大人まで幅広い世代が利用できる拠点となり、子どもの遊び場や学び、飲食、地域交流などを通じて、市民の日常利用と地域のにぎわい創出につながる施設となることを期待します。また、実現にあたっては行政・民間事業者・市民が協力していくことが重要と考えます。 私としては、こうした考え方が事業に反映される際には、企画立案やプロデュース、地域事業者との調整、開業準備、施設運営などに責任を持って関わりたいと考えています。また、単なるアイデア提供ではなく、業務内容や責任に応じた適正な対価を伴う形で参画できる仕組みについても検討していただければ幸いです。	具体的なお提案ありがとうございます。 旧富良野高校跡地の利活用については、旧富良野高校跡地利活用市民検討委員会での議論や市民アイディアを踏まえ、多世代が利用できる交流拠点として活用を図る方向で基本構想（案）を取りまとめております。ご意見にある子どもから大人まで幅広い世代が利用できる拠点という視点については、基本構想（案）の考え方と共通する部分もありますので、いただいた意見は今後の事業検討において参考とさせていただきます。 また、民間事業者や市民の方の知見・経験を活用することは重要であります。企画立案やプロデューサーとしての参画については、公平性・透明性の確保が必要であることから、特定の個人又は事業者の参画を前提として進めることはできません。 今後、基本構想に基づく計画や設計を進める段階では、関係法令や制度に則り、適切な手続きを通じて事業者等を選定することとなります。

☐ 広報紙_____月号への掲載

☐ 市のホームページへの掲載（掲載日 7 月 27 日）